



『あいさつ運動』に出動！

当センターの活動の一環として、できるだけ多くの子もたちと触れ合う機会を設けることを目的に「あいさつ運動」に参加することとしました。

1学期は鴨方西小学校、金光竹小学校、六条院小学校、金光小学校へ赴き、多くの方々とともに、「あいさつ運動」に参加しました。

また、鴨方中学校の水泳の授業では、学校とB&Gを往復するに当たり、交差点を横断する際の安全確保のために「あいさつ運動」を兼ねて、交通誘導活動を実施しました。



「5月25日（木）鴨方西小学校」での様子
教職員のほか栗山市長、中野教育長の参加を得て、当センター職員2名を加えての運動に、子どもたちは普段見かけない顔に少し驚いた様子でしたが、大きな声であいさつをして、元気よく登校しました。

「6月9日（金）金光竹小学校」での様子
多くの見守り隊の方々、毎日、交通誘導をして子どもたちの安全を確保してくださっています。当日は、当センター職員も交通誘導をしながら、笑顔であいさつを交わしました。子どもたちは、大きな声であいさつをしながら元気よく登校しました。



「6月23日（金）六条院小学校」での様子
小学校脇の県道は交通量が多く、県道を渡る際には、危険と隣り合わせです。教職員、地域の方々とともに、交通誘導をしながら、あいさつ運動を実施しました。子どもたちが元気よく登校する姿を見送りながら、安全・安心な日々が続くことを願うばかりです！



「7月10日（月）金光小学校」の様子
南門での「あいさつ運動」に参加しました。教頭先生、地域の方々とともに、中野教育長も参加して、児童一人ひとりの顔を見ながら、挨拶を交わしました。



どの学校にも地域の方々や教育関係者等が来られており、笑顔であいさつを交わしながら、子どもたちを地域全体で見守っている様子を見ることができました。今後も参加したいと思います。

「鴨方中学校水泳授業に伴う交通誘導」

鴨方中学校では、学校のプールの老朽化に伴い、昨年からはB&G海洋センターのプールを使い水泳授業を行っています。往復の安全を確保するために、これまでは教職員と保護者の方で交通誘導をされておりましたが、本年から当センターもお手伝いすることとしました。

保護者の方は誘導が未経験の方が殆どなので、要点を説明しながら一緒に活動しました。写真はタカキベーカリー付近の交差点です。



「本年度より開始したその他の活動」



金光交番勤務員と 協働しての活動

この日の補導活動は、金光交番勤務員と育成センター職員とで協働して活動しました。警察官の参加により空気が引き締まりました。

定点補導

定点補導とは、青パトでの巡回中に、降車して声かけなどの活動をするを言います。この日は笠岡信用組合鴨方支店前で鴨方高校の生徒と挨拶をしながら活動しました。顔見知りの生徒と言葉を交わすことができ有意義な活動となりました。

パトカーと青パト

鴨方交番と協働してパトロールを実施しました。赤色と青色の回転灯を点灯させて、2台続いて颯爽と走る姿は、とても目立つので、パトロールの効果は抜群だったのではないのでしょうか。

今後もしもできることから活動の枠を広げていくこととしておりますので、ご理解とご協力をよろしくをお願いします。



想像力のない人には愛はない 曾野綾子

元教員の私は担任を外れてから約15年間、校内全クラスを順番に回りながら、給食を食べていました。最初の理由は「職員室にいたくなかったから(#^_^#)」なのですが、次第に止められなくなり退職まで続けてしまいました。

食事をいただくのは、欠席者の机です。食事しながら何気なく机の中を覗くと、その中は生徒によって違います。たまたまこの日休んだ生徒の机、ちょっと荒れている生徒の机、ずっと休んでいる生徒の机など事情が違うからです。その中で最も気になったのは、長期に休んでいる生徒の机でした。もし明日、力を振り絞って登校し、自分の机に着いた時、その机の中がプリントやワークなどで雑然とし、まったく手が加えられていなかったら、その生徒はどう思うだろうか?!自分の存在をどう感じるだろうか?!想像力のある先生はその時を想像し、綺麗に机を整えていたようでした。ある学校では、誰もいなくなった放課後、自分の机に座ってみる生徒がいました。また、夜に人目を忍んで学校まで行き、校門にタッチして帰る生徒もいました。それもできない生徒は近くの山から教室を眺めていたという記事を読んだことがあります。そんな子どもの心を想像し、いつ来ても良い環境を準備する感性を持った先生に、子どもたちは救われて行くのではないのでしょうか。2学期を前に、いろんなことに想像力を働かせていきたいですね。